

【「資源化センター」の愛称】及び

【泉北環境整備施設組合ロゴマーク】の発表！

平成27年11月15日(日)に開催しました、第9回泉北環境クリーンフェスティバルにおきまして、「資源化センター」の愛称及び泉北環境整備施設組合のロゴマークが発表されました。

資源化センターが

「エコトピア 泉北」と命名されました。

資源化センター建設に当たり愛称を公募したところ、北は北海道、南は九州まで、54件の応募があり、厳正に審査した結果、長崎県にお住まいの島田順一様からいただきました「エコトピア 泉北」の愛称が採用されました。環境の「エコ」と、ユートピアの「トピア」から発想をされたそうです。ご応募いただきましたみなさまにお礼を申し上げます。



資源化センター完成予想図

泉北環境整備施設組合のロゴが決まりました。



ロゴマーク

台の円は、泉北環境整備施設組合の組合市（泉大津市・和泉市・高石市）の協和を意味し、この地域の取石池（とろすいけ）を詠んだ万葉集「妹が手を取石の池の波の間ゆ鳥が音異（ねげ）に鳴く秋過ぎぬらし（巻十）※1」を引用し3羽（3市）の水鳥が大空に羽ばたき、環境にやさしい街づくりに取り組むことを象徴したものです。

夕日を背景に、取石池をイメージした3本線から羽ばたく鳥をイメージして描き、秋になると黄金塚古墳一面に咲くススキを両サイドに配置しました。

今後は、組合広報誌や3市の広報を通じて広くPRしてまいります。

※1 取石池の波間に浮かぶ水鳥の鳴き声が、昨日までと違って聞こえるよ。ああ、もう秋も過ぎてゆくのだなあ。